

かえる倶楽部タイムズ

消化器・肝胆膵内科

特集

「代謝異常関連脂肪性肝疾患」

●非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) は、世界で成人の4分の1、本邦で2000万人が罹患している最も多い肝臓病です。1980年に報告されて以来、多くの知見が集積され、その除外を中心とする診断基準のUp-to-Dateが必要となってきました。2020年4月に新しい診断基準の定義と、改訂された診断名である代謝異常関連脂肪性肝疾患 (MAFLD: metabolic dysfunction-associated fatty liver disease) が提唱されました。

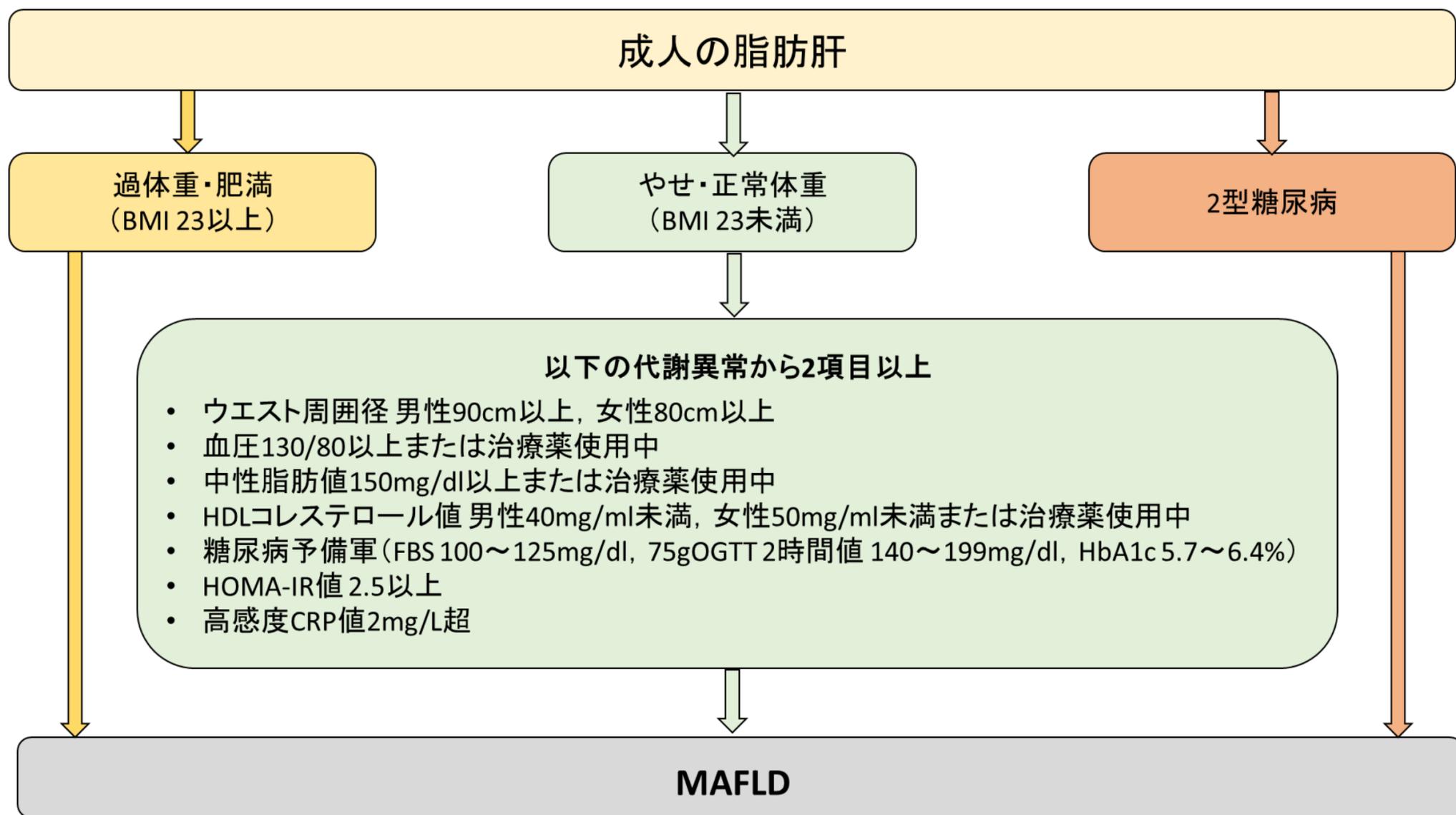


図1 MAFLD診断フローチャート (J Hepatol. 2020; 73: 202-209)

●診断基準を図1に示します。除外診断がなくなり、陽性診断のみになり、より多くの患者さんに適応でき、実臨床で使いやすくなりました。

更に心血管合併症や、進んだ肝線維化の頻度が、NAFLDに 比較してMAFLDが高率であることが報告されています。肝線維化の進行は肝関連死のみならず心 血管合併症と関連があるとも言われており、肝線維化の診断は極めて重要となります。

線維化の診断は肝生検がゴールドスタンダードですが、最近是非侵襲的な診断であるFIB-4 indexやelastographyが線維化の拾い上げに有用である事が報告されています。

裏面に続く

●当科では超音波を用いたelastography (図2 FibroScan)でMAFLDの線維化リスクを層別化し、診療に役立てています。

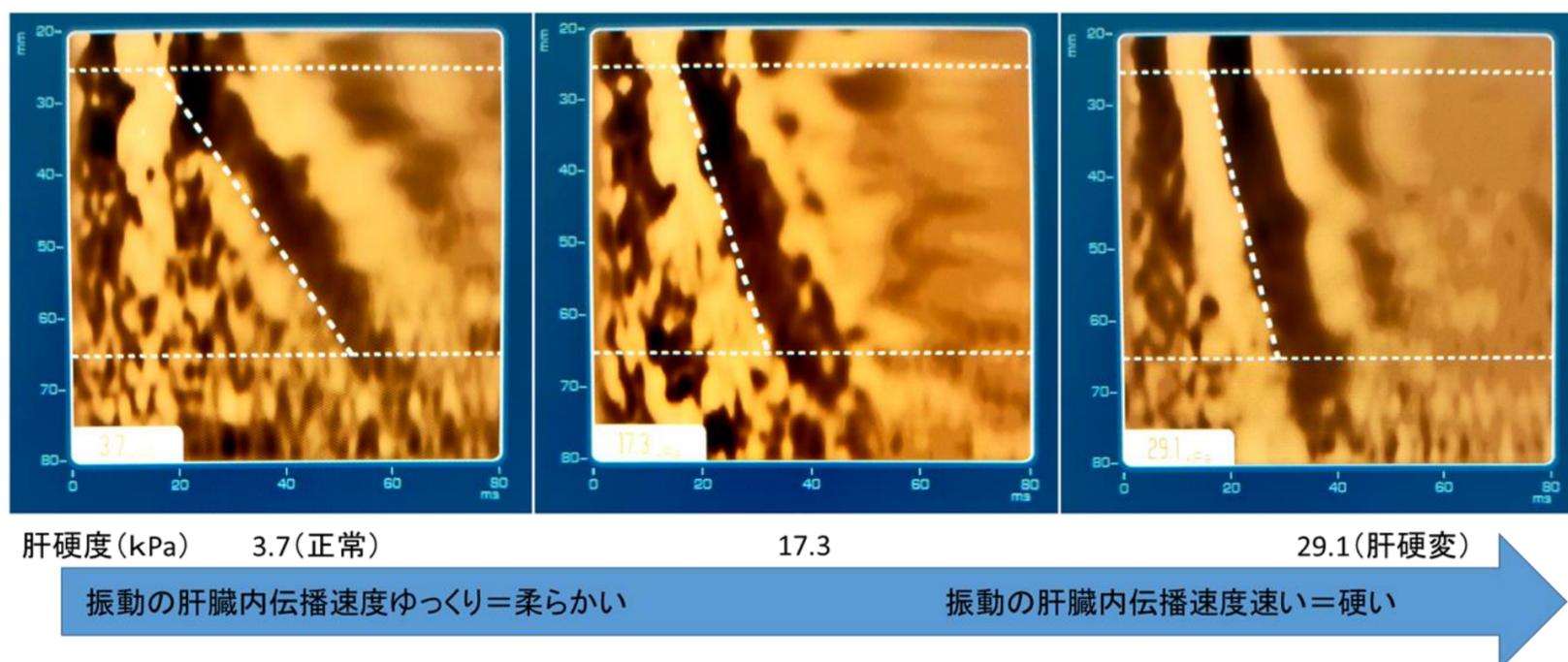


図2 非侵襲的な肝線維化の診断(FibroScan)

【診療日程】

月曜日～金曜日(午前・午後)

【地域医療連携室】

平日 8:30～19:00、土曜日 8:30～12:00

TEL 06-7501-1406 FAX 06-6458-0347

関西電力病院
消化器・肝胆膵内科
部長 染田 仁

京都大学医学博士
京都大学医学部臨床教授
関西医科大学臨床教授

日本内科学会 認定医・指導医
日本消化器病学会 専門医・指導医・近畿支部評議員
日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医・近畿支部評議員
日本肝臓学会 専門医・指導医



お知らせ

「総合診断科」のご案内

関西電力病院では、患者さんにご紹介頂く先生方の利便性向上を目的として「総合診断科」を開設しております。診療科の特定が困難等、お困りの際は是非ご紹介下さい。

【ご紹介頂く対象となる患者様】

不明熱や、症状・病変が複数臓器にまたがる疾患等、診療科の特定が困難、あるいは複数の診療科への紹介が必要な患者さんをご紹介下さい。

当院病院長が中心となって診療を担当し、診断結果に基づいて適切な専門診療科へ繋がります。

【診療日程】 火曜日(午前)

◎ご紹介頂く際は、地域医療連携室までお申し込み下さい。

Facebook

Facebook

<https://www.facebook.com/kanden.hospital/>

Twitter

Twitter

https://twitter.com/kanden_hsp